



安全安心だより No.10

～登下校の子どもの安全をみんなで守ろう（小学生の交通事故の現状）～

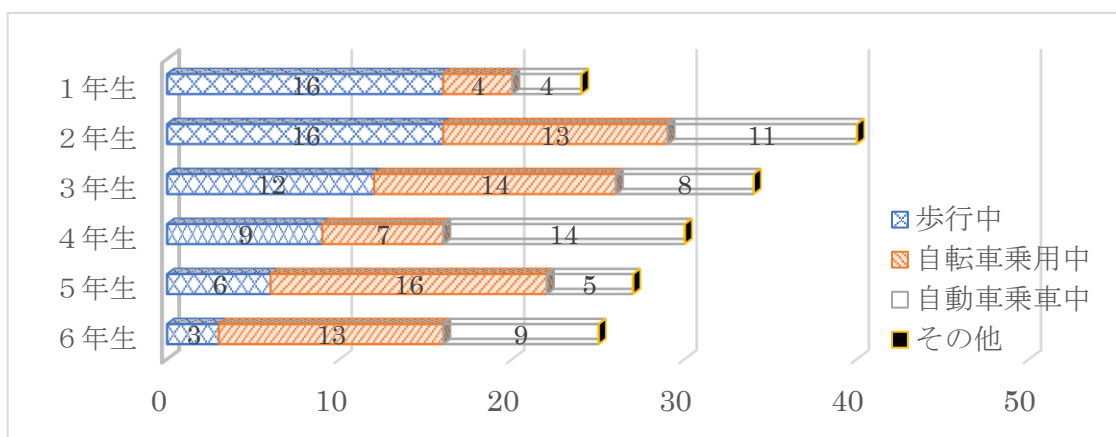
教育支援センターでは、新学期を迎えるにあたり、交通事故防止に関する情報をお知らせします。なお、愛媛県警察本部のホームページに「交通事故統計」が掲載されていますので参照してください。

（交通事故統計を見る方法）

愛媛県警察ホームページ⇒各部門⇒交通部⇒交通企画課⇒交通事故統計

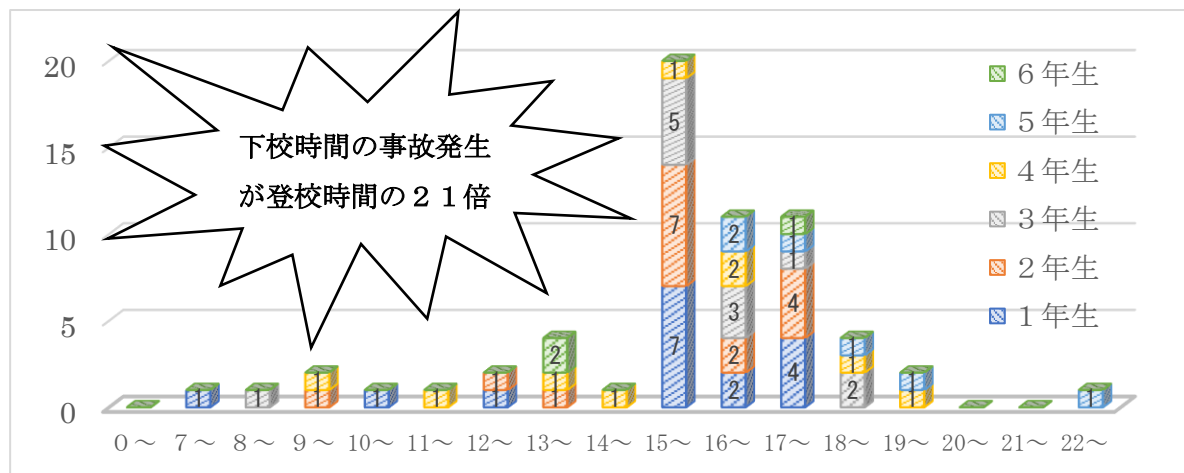
松山市の平成29年から令和3年まで、5年間の小学生の交通事故の統計を分析しました。

(1) 学年別・状態別死傷者数（小学生）（愛媛県警察本部ホームページ参照）



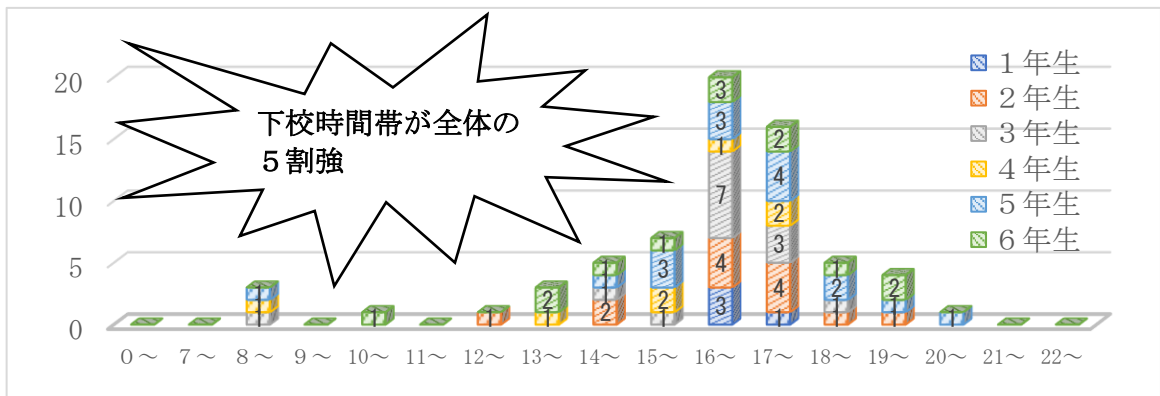
- 学年別にみると、小学2年生が40件と最も多い。
- 状態別にみると低学年（1年生～3年生）は、歩行中の事故が多い。
- 自転車乗車中の事故は、5年生が最も多く以後高止まり状態となっている。

(2) 歩行中の時間帯別死傷者数（小学生）



- 小学生の歩行中の時間帯別死傷者数をみると、下校時間帯が突出している。
 - 下校時間帯（15時～17時台）は、登校時間帯（7時～8時台）の約21倍になっている。
 - 歩行中の交通事故における登校時間帯の負傷者数は全体の約7割を占める。
- 以上の状況から下校時間帯の見守り活動が必要になっている。

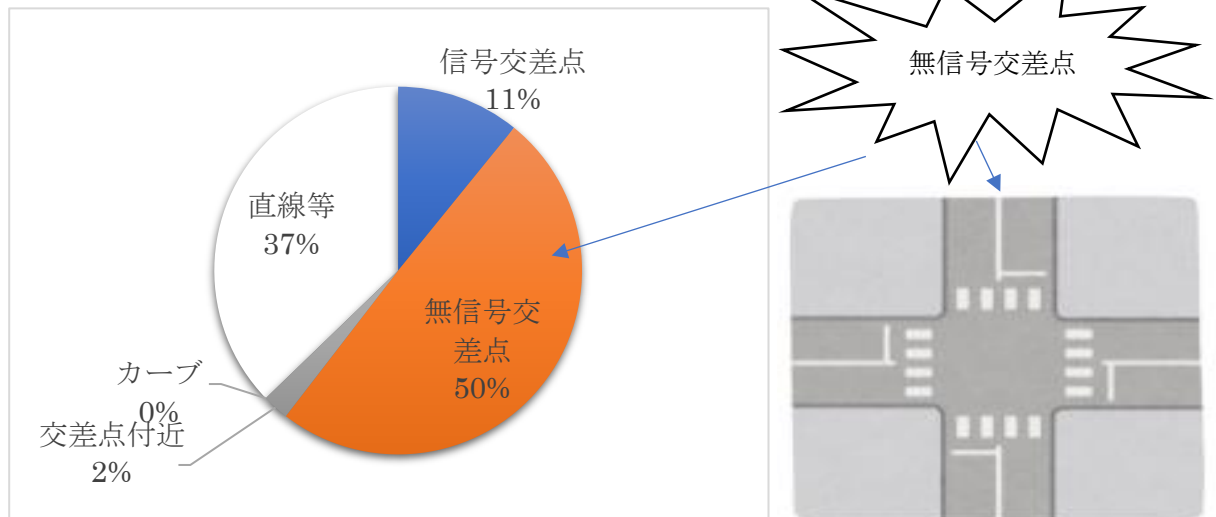
(3) 自転車乗車中の時間別死傷者数（小学生）



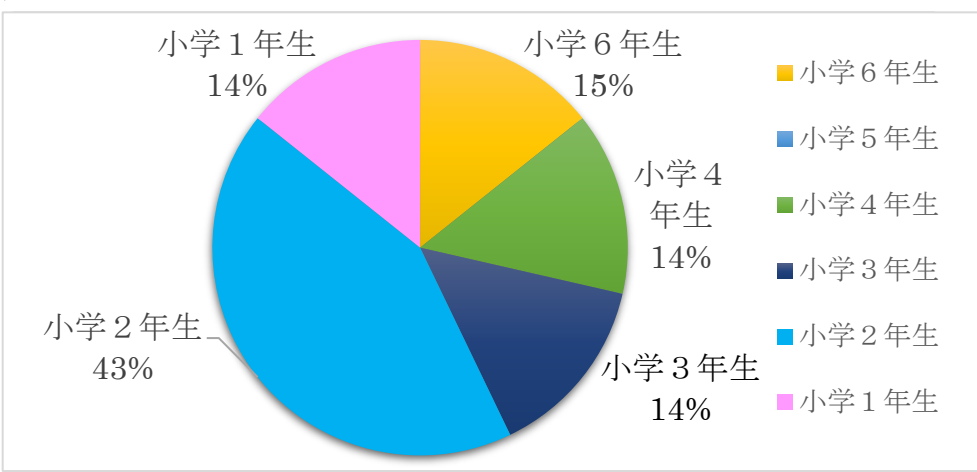
○16時～17時台が多く、死傷者全体の約5割強を占めています。

○帰宅後の外出時に事故に遭遇したと考えられます。

(4) 道路形状別事故発生状況



(5) 直前・直後横断による死傷者数



愛媛県警察のホームページで校区内の事故情報をご確認いただくとともに、地域の見守り関係者との情報共有や、子ども達への指導にご活用ください。

～「子ども安全安心対策推進事業」に関するお問合せ等は～
 教育支援センター事務所（安全・安心担当）
 電話：089-943-3205 まで

